

保健所からのお知らせ

水質検査の受付

について

〔受付時間〕

午前9時～午前11時30分

〔受付場所〕

川薩保健所衛生課

川内市隈之城町228-1

☎23-3165

〔検査手数料〕

1件6,130円(10項目)

※採水容器は保健所で貸し出します。

〔検査受付日〕

年	月	日
平成15年	6月	16日
	7月	14日
	8月	18日
	9月	8日
	10月	20日
	11月	17日
	12月	15日
平成16年	1月	26日
	2月	16日
	3月	15日

◎保健所でおこなう検査は、主として尿や下水等による汚染の有無について判断する10項目の検査です。この検査だけでは飲料の適否の判断は

国民年金保険料の納付が困難な方へ

○国民年金保険料申請免除制度について

完全ではありませんので、水道法で定められている46項目の検査を受けることをお勧めします。なお46項目の検査を希望する方は、町民課衛生係までお尋ねください。

〔動物愛護講習会〕

について

保健所では「動物愛護講習会」を定期的に開催しています。誰でも参加でき講習内容は、「犬の性質」、「犬・猫の飼い方、しつけ方」などです。

〔時間〕

午後1時～3時

〔講習会の開催日及び場所〕

日 時	場 所
平成15年7月29日(火)	川薩保健所
平成15年8月5日(火)	大口保健所
平成15年8月19日(火)	出水保健所
平成15年10月7日(火)	川薩保健所
平成15年12月9日(火)	大口保健所
平成16年2月上旬(火)	宮之城合同庁舎

保健師メモ

「中耳炎」に気をつけて

中耳とは、鼓膜の奥にある鼓室という小さな空洞を中心とした部分をいい、耳管という細い管を通じて鼻の奥とながっています。

「中耳炎」は、鼻の奥にいる細菌が耳管を通じて中耳に感染すると起こります。すべての年齢でこの病気にかかりますが、子どもは耳管が短く、傾斜もなだらかなため、細菌が中耳に到達しやすくなっています。そのため中耳炎は5・6歳までの子どもに多いのです。また中耳炎は、大きく急性と慢性に分けられます。

〔急性中耳炎〕

風邪をひいたときに起こりやすく、主な症状は「熱が出る」、「耳が痛む」、「耳だれが出る」、「難聴が起こる」、「耳が詰まった感じがする」などです。また、小さな子どもの場合はうまく症状を伝えることができませんので、「耳に

手をやる」、「不機嫌になる」など子どもの様子をチェックして早く察知してあげることが大事です。

〔慢性中耳炎〕

「急性中耳炎」が治りきらないままほおって置くと、鼓膜に穴があきます。そのままの状態にしておくと、再び中耳炎が起こったときに、中耳に溜まったものが耳だれとしてでてきます。また、鼓膜に穴があいているため難聴が起こります。

〔家庭での注意〕

- ① 安静にして休むようにし、早めに耳鼻科の診察を受けてください。(入浴は控えて)
- ② 耳鼻科の医師から治ったといわれるまでは自己判断で診療を中断しないでください。
- ③ 水泳や運動は、医師の許可が出るまで控えてください。

〔詳細については〕

役場町民課保健師まで

